

新しいスタッフ紹介

ようこそ「つくも」へ！
皆さんの新しい力で
盛り上げていきましょう！！



老健での勤務は初めてで慣れない事も多く、ご迷惑をおかけしますが、頑張りますのでよろしくお願いします。

大澤 彬子 療養科(看護師)



忙しい時ほど笑顔で対応できるよう心掛けていきたいと思えます。気軽にお声がけ下さい。よろしくお願い致します。

毛利輝美 事務科(相談員補助)



身体を動かす事が大好きです。趣味はウォーキング、ヨガ、韓国ドラマが大好きです。利用者さんと韓国語で挨拶してます。

安東 万紀 デイケア(介護)



早く仕事を覚え、利用者様のお役に立てよう頑張ります。

大江 君子 2階療養科(介護助手)



環境整備を担当しています。皆さまに少しでも安心して気持ちよく過ごして頂けますよう、心掛けて参ります。

小幡 昌子 3階療養科(介護助手)

長い間、本当にありがとうございました！



この度、12年間の長きにわたりお世話になり感謝します。病院と異なる介護の世界に勤務し、頭も心も悩ませ日夜奮闘しました。皆様にはご迷惑をかけたこともありましたが、「老健つくも」の発展のためとお許しください。

これからは新施設長の俣木宏之先生と共に更なる発展を期待しています。

今後は週1回の非常勤医師として、つくもでは勤務致します。

最後に、皆様のご健康と活躍を祈り、挨拶とさせていただきます。 揖場 和子

介護老人保健施設つくも
つくも通所リハビリテーション

☎ 06-6872-0270

つくもヘルパーステーション

☎ 06-6873-7773

つくもケアプランセンター

☎ 06-6872-0281

吹田市津雲台・藤白台
地域包括支援センター

☎ 06-7654-5350



阪急山田駅
モノレール山田駅より
徒歩7分

社会医療法人愛仁会 介護老人保健施設つくも

みんなのつくも

2022.4.15

第45号

つくも広報係刊
<http://tsukumo.aijinkai.or.jp/>

新施設長 俣木 宏之

愛仁会介護老人保健施設「つくも」のご利用者、ご家族の皆さま、2022年度施設長を拝命しました、俣木宏之と申します。前任の揖場先生は4月中、月金の2回、5月から土曜に来られますので、揖場先生ファンの皆様方、ご心配なさらずに大丈夫です。揖場先生がおられない平日の月、火、水、金(木曜は不在)につくもにつめています。徐々に私の顔にも慣れていってもらえたらと希望します。

老健ってなんでしょう。私はこれまで病院勤務で、「時折急変した患者さんを送ってくる施設」という印象でした。今は逆の立場です。当たり前ですが、急変し病院を受診というのはやむをえない状況で、本来の使命は在宅復帰をめざすことです。在宅がフレイル、サルコペニア、超高齢などで困難な時に特別養護老人ホームをめざす、いずれにしても「住むところ」に帰る前の、ワンステップになります。老健ではリハビリテーションが中心になります。運動が非常に大事ということは、今の医学では様々な分野で常識となっていますので、リハビリを楽しんで、がんばりましょう。老健には、長期入所、ショートステイ、デイケア、など様々です。薬代についても基本は老健持ち、元々は3か月程度が望ましかった等から、長期になりがちなのは、2,3泊在宅に復帰頂き、かかりつけ医を受診してもらい、またつくもに戻るという手間がありますが、そこは老健をとりまく制度から求められていると割り切ってもらい、短期間の在宅をトライアル期間と前向きにとらえてください。利用者さんも心の中ではリフレッシュされると思います。とはいえ逆に短期間の在宅すら困難故、外泊を勧められない方もおられます。このように全体像から個々を見ると、高齢社会の縮図で、それぞれ適宜対処しようというのが結論になります。利用者さんの状況をよく観察し、その人にあったコースを考えていくことが我々の大事な仕事であり、利用者さんご家族さんとも話し合い一番いい方向にといけたらと願っております。私は着任してまだ一か月になりませんが、この施設での会議では、現在の入所者のこと、退所のこと、新入所者のこと、ショートステイ、デイケア等を話し合い、職員一丸となって頑張っている印象です。もちろん私も気が付いたことを提言させて頂くつもりです。少し自分のことを書きますと、専門は循環器内科、平たくいうと心臓や血管の専門です。ここ数年は心不全と漢方に興味を注いでいました。つくもに来たからにはこれから老年医学を広く学んで参ります。

また、今一番気になるのはやはり新型コロナ感染になります。揖場先生が掲げた、「一人陽性者がでてもクラスター化させない」これは素晴らしいモットーで、標準予防という地道な予防を続けることが一番です。利用者さんの家族様には、面会制限というやむをえないことを協力してもらうこと時期が長いと思いますが、ウイルスをもちこまない、広げない、クラスター化阻止の為に協力をお願いします。

新療養科(看護)科長 村林 亜紀

4月1日より看護科長として千船病院より異動してきました村林亜樹です。桜満開の素敵な環境に癒されながら勤務が始まりました。施設での勤務は初めてですが、新しいことにチャレンジできる機会をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。一緒に働く職員と利用者さんが笑顔で過ごせるように、全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

運営理念

- 私たちはお客様本位のケアを提供します。
- 私たちは御家族と共に自立と在宅ケアを支援します。
- 私たちは働き甲斐のある職場づくりを目指します。
- 私たちは地域と連携した施設を確立していきます。

社会医療法人愛仁会 介護老人保健施設つくも



つくも リハビリ科通信

皆さんこんにちは。つくもリハビリテーション科です。

つくもでは2022年度から新しく「言語聴覚士」を迎え始動しています。

言語聴覚士とは、話す・聞く・食べるなどが専門の療法士です。

老健施設で理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3職種が揃っていることは珍しく、つくもではそれぞれの専門性を活かしたリハビリテーションを提供することが出来ます。

また入所後3ヵ月間はリハビリテーション計画書に合わせて、週6回の個別リハビリテーションが可能です。在宅復帰に向けて、質・量ともに担保できているつくもで在宅復帰を目指しませんか？

在宅復帰後も、つくもでは通所リハビリテーション(デイケア)をやっていますので、その後のフォローアップも可能です。

「入院していて直接お家に帰るのが不安」

「退院したばかりで体力がない」

「手すりとかつきたいけれど、どこについたら過ごしやすくなるかわからない」など、生活のコツを提案できる療法士がつくもリハビリテーション科には多数在籍しています。

是非、つくもにご相談して下さい。

新しい職員の紹介

言語聴覚士の池上智之です。

老健ケーアイから異動になりました。お話しや食べる事にお困りの方にリハビリを行い、より良い毎日を過ごせるお手伝いをさせていただきます。



理学療法士の水口志織です。

利用者様のお力になれるように頑張ります。よろしくお願いします。



理学療法士の高井果純です。

2月に入職し、2階配属となりました。愛仁会で働くのも初めてで分からないことばかりですが、1日でも早くなれるように頑張りますので宜しくお願いします。



セラピストのユニフォームが今までの白衣から新しく紺色の制服に変わりました。新しい仲間も増え、心機一転で頑張っていきます。

入所リハビリテーションの一日

朝のミーティング



利用者様の情報交換

作業活動



新しい楽しみの発見

個別リハビリ



リハビリ計画に沿った訓練

家屋訪問



在宅復帰に向けた
自宅環境の調整

デイケアのリハビリテーションの一日

朝のミーティング



利用者様の情報交換

リハビリ



筋トレマシンもあります

送迎



リハビリスタッフも
お迎えに伺います

リハビリ会議



利用者様とご家族様も一緒に